

西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会設置要綱

（設置）

第1条 西播磨東部地域における総合治水の推進にあたり、総合治水条例（平成24年兵庫県条例第20号）（以下「条例」という。）第6条第1項に基づき知事が策定する揖保川流域圏地域総合治水推進計画の案に対して意見を聴くとともに、条例に掲げる諸施策に関して協議するため、西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画案について協議すること。
- (2) 西播磨東部地域における総合治水の推進に関すること。

（協議会委員）

第3条 協議会に、別表第1に掲げる委員を置く。

- 2 委員は、再任されることができる。

（会長）

第4条 協議会に会長を置く。

- 2 会長は、委員のうちから、あらかじめ知事が指名する学識経験者をもって充てる。
- 3 会長は、会務を総括し、議事進行にあたる。
- 4 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、委員のうちから、あらかじめ会長が指名する者がその職務を代理する。

（会議）

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

- 2 委員は、事故その他やむを得ない理由により会議の職務に従事できない場合は、あらかじめ会長の承認を得て、代理人を出席させることができる。この場合においては、代理人は、会議開催前に委任状を会長に提出しなければならない。
- 3 会長が必要と認めた場合は、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

（謝金）

第6条 委員（国、県及び市町の職員である者を除く。以下次条において同じ。）が協議会に出席したときは、別に定めるところにより、謝金を支給する。

(旅費)

第7条 委員が協議会に出席したときは、旅費を支給する。

- 2 第1項の旅費の額は、職員等の旅費に関する条例（昭和35年兵庫県条例第44号）の規定により、行政職6級の職務にある者に対して支給する額に相当する額とする。

(ワーキング)

第8条 協議会に、協議会で協議すべき原案等を検討するため、ワーキングを設置する。

- 2 ワーキングに、別表第2に掲げる者（以下「ワーキング構成員」という。）を置く。
- 3 ワーキング構成員は、再任されることができる。
- 4 ワーキング構成員は、委員を兼ねることができる。
- 5 ワーキングに座長を置く。
- 6 座長は、西播磨県民局光都土木事務所 所長補佐(企画調整担当)をもって充てる。
- 7 座長及びワーキングの会議については、第4条第3項及び第5条の規定を準用する。この場合において、「協議会」とあるのは「ワーキング」、「委員」とあるのは「ワーキング構成員」、「会長」とあるのは「座長」と読み替えるものとする。
- 8 ワーキング構成員に対しては、第6条及び前条の規定を準用し、謝金及び旅費を支給する。

(事務局)

第9条 協議会及びワーキングの庶務を行うため、事務局を置く。

- 2 事務局は、兵庫県西播磨県民局光都土木事務所をもって充てる。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会及びワーキングの運営に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成26年8月19日から施行する。

(この要綱の失効)

- 2 この要綱は、平成29年3月31日限り、その効力を失う。

別表第1（第3条第1項関係） 協議会委員

（順不同、敬称略）

属性	氏名	主な役職
学識経験者	辻本 剛三	神戸市立工業高等専門学校 教授
国	朝田 将	国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所長
兵庫県	片山 安孝	西播磨県民局長
	岡本 周治	中播磨県民センター長
市町	石見 利勝	姫路市長
	栗原 一	たつの市長
	福元 晶三	宍粟市長
	北川 嘉明	太子町長
県民	大野 幸一	姫路市連合自治会 会長
	徳永 耕造	たつの市連合自治会 会長
	田路 定廣	宍粟市一宮町曲里自治会 会長
	釣田 孝三	太子町連合自治会 会長

別表第2（第8条第2項関係） ワーキング構成員

（順不同、敬称略）

属性	氏名	主な役職
国	寺尾 直樹	国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査第一課長
兵庫県	田口 司	西播磨県民局光都土木事務所 所長補佐（企画調整担当）
	寒川 美樹	西播磨県民局龍野土木事務所 副所長
	赤堀 邦輝	西播磨県民局光都農林振興事務所 副所長
	角谷 和一郎	西播磨県民局光都農林振興事務所 光都土地改良センター所長補佐兼農村計画課長
	伏見 達	西播磨県民局総務企画室長補佐 兼総務防災課長
	作田 良文	中播磨県民センター姫路土木事務所 所長補佐（企画調整担当）
市町	嵯峨山 孝夫	姫路市下水道局 河川部長
	西村 宏志	姫路市市長公室 危機管理室長
	奥村 正彦	姫路市産業局 農林水産部長
	古林 義博	たつの市産業部 農地整備課長
	菅野 博人	たつの市都市建設部 建設課長
	森川 智司	たつの市教育管理部 教育総務課長
	高田 満	たつの市下水道部参事(兼)下水道課長
	富井 俊則	たつの市総務部 危機管理課長
	尾崎 一郎	宍粟市建設部 次長
	竹添 禮一郎	宍粟市産業部 農地整備課長
	田路 仁	宍粟市まちづくり推進部 消防防災課長
	橋本 徹	宍粟市教育総務課 副課長
	栄藤 雅雄	太子町総務部 企画政策課長
	森川 敏文	太子町経済建設部 上下水道事業所長
	八幡 充治	太子町経済建設部 まちづくり課長
杉原 勝由	太子町経済建設部 産業経済課長	
首藤 武司	太子町教育委員会 管理課長	

県民	勢川 正澄	姫路市連合自治会 会計監査
	徳永 耕造	たつの市連合自治会 会長
	田路 定廣	一宮町曲里自治会 会長
	釣田 孝三	太子町連合自治会 会長